



東中だより



No.9

令和2年3月26日

伊丹市立東中学校長

垣内 修

学校評価アンケート結果について

12月に生徒、保護者の皆さまにお願いをしました、学校評価のアンケート結果をご報告します。

保護者アンケートでは、19項目の内、肯定評価が80%を超えるものが「お子さんは楽しく学校に行っている。」「お子さんの学習への取り組みや成果を適切に評価している。」「自分を大切にすることや、他の人への思いやりについて教えている。」「学校便りやメール配信、ホームページ等を通じて学校や子どもの様子などをわかりやすく伝えている。」など、12項目あり昨年度と同数でした。その中で、「オープンスクールや説明会の実施など、積極的に学校公開に努めている。」「あいさつ、時間を守る、服装を正すなど、社会のルールやマナーを守った学校生活をしている。」「サタスタ東や図書活動などの取り組みを通して、地域や保護者との連携のもと、積極的な教育活動を行っている。」「保健だよりなどで健康管理についての情報を保護者に伝えている。」「無言清掃を行うなど清掃活動や環境美化に力をいれている。」の5項目では90%以上の肯定評価をいただきました。しかし、「お子さんは授業がわかりやすいと言っている。」「ボランティア活動を生徒に勧めている。」の項目については昨年度と同様に肯定評価が70%を下回る結果でした。

また、生徒アンケートでは、20項目の内、肯定評価80%を超えるものは「先生は教える方にいろいろ工夫している。」「自分を大切にすることや、他の人への思いやりについて教えてもらっている。」「部活動を通して、礼儀や規律について教えてもらっている。」など10項目あり、昨年度と同数でした。その中で、「学習の成果を適切に評価してくれる。」「あいさつ、時間を守る、服装を正すなど社会のルールやマナーについて教えてもらっている。」「

防災訓練など、自分を守る方法を教えてくれている。」の項目では90%以上の肯定評価でした。しかし、「授業内容でわかりにくいことについて、先生に質問しやすい。」「図書館は使いやすく、よく利用している。」の2項目が、肯定評価が60%を下回る結果でした。

保護者、生徒アンケートともに昨年度と比較すると、全体的には設問ポイントが上がっている項目が多くありますが、下がっている項目もあります。この結果を踏まえ、次年度に向け、さらに本校の教育課題に対する方策を立て、取り組みを推進してまいります。今後とも、本校教育活動にご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。